

## 百里基地

年度	事業件名	事業概要	内訳	金額
2014年度	隊舎の改修 整備上の新設	耐震改修 燃料タンクの整備	約3.9億円 約0.8億円	約4.8億円
2015年度	隊舎の改修 給水設備の更新			約1.1億円
2016年度	ボイラー設備の整備		約0.3億円	約0.3億円
2017年度	騒音防止施設の新設等 既設建物（パラシュート乾燥施設）の撤去 基地周囲の法面整備（未然防止のため） 受配電施設の老朽更新 調査工事	新たに配備されるF2用のエンジンテストセル1基   航空機燃料をJP-4からJet A-1に 代えるための燃料施設改修関連	28億円 0.8億円 8億円 8億円 600万円	約38.5億円
2018年度	電子整備場新設 制動傘乾燥塔新設 フライト・シミュレーター施設新設 完成弾薬庫新設 器在庫新設 エンジン整備格納庫改修 武装整備格納庫改修			約28億円
第2次補正	空調設備の改修 ブロック塀の整備		5億円 0.1億円	約5億円
2019年度	格納庫の改修 局舎の改修 庁舎の改修 器材庫の改修 汚水排水設備の整備 空調設備の改修 着陸拘束装置設置のための調査工事費 庁舎新設の調査費	三沢から百里への第3飛行隊移動に対応 三沢から百里への第3飛行隊移動に対応 三沢から百里への第3飛行隊移動に対応	0.35億円 0.2億円 0.1億円 0.2億円 2億円 0.2億円 0.5億円 600万円	約3億円
2020年度	燃料設備の改修	燃種変更に伴う機器の追加	(*)	(*)
第三次補正	空調設備の更新 基本検討	基地のライフライン見直し	6億円 0.8億円	約7億円
2021年度	格納庫の新設（老朽更新）	現在の敷地が狭隘なため別な場所に移設	約9億円	約9億円
補正	庁舎の改修	空調機器の更新	(*)	(*)
2022年度	飛行場灯火の老朽更新 格納庫の建替 着陸拘束装置の新設 庁舎の改修 空調機器の調査工事	移動式ワイヤーを固定式の恒久的な装置に替える	10億円 3億円 (*) (*) (*)	約13億円
第二次補正	消防用設備の更新 調査工事	自動火災報知機の通信線 給水管等の老朽調査		約3億円
2023年度	格納庫の建替 31億円 飛行場灯火の整備 電源改修 空調設備の更新 調査工事	インフラセキュリティ監視システム  滑走路の耐震化・土質調査、基本設計	31億円 (*) (*) (*) (*)	約44億円
補正	電源改修 飛行場灯火の整備 滑走路の液状化調査工事			約1億円
2024年度	格納庫等の整備 空調設備の整備 管路等の整備 諸設備の整備 調査工事 基本検討	アラート待機用  航空機隠ぺい用施設の調査設計 及び分散パッドの設計	約7億円 約7億円 約42億円 (*) (*) (*)	約60億円
補正	飛行場関連設備の整備等。アラート格納庫のえん体化、空調設備、消防設備、飛行場灯火等。			約12億円
2025年度	アラート格納庫のえん体化 航空機隠ぺい用施設の整備 分散パッドの整備		42億円 29億円 1億円	約109億円
補正	隊舎の整備等	汚水排水施設更新等 既存施設解体(前倒し)	約22億円 約1億円	約23億円
2026年度 (概算)	地上計器着陸装置(ILS)受入施設の整備に関する設計等 F-2能力向上機用シミュレーター受入施設の整備に係る設計等 アラート格納庫のえん体化 隊庁舎の整備		1億円  1億円 30億円 55億円	約91億円

(\*) 防衛省が「予定価格が類推されることから提示不可」としたものと